

学修支援センター企画 「ふしぎ探検隊」⑩ レポート

日時：11月28日（金）18時～19時30分

場所：2号館1階 学修支援センター 学習室1

内容：リベンジ！ペットボトルロケット発射実験

参加者：人間発達学科 4年生1名、3年生2名

学生 計3名、教職員3名

ロケット改良

以前、水もれが発生して失敗したロケット発射実験。改良して再挑戦です。

空気が確実にロケットへ入るようホース部分も改良します。また、発射のタイミングを調整するためにレバーも取り付け、カウントダウンできるようにしました。真っ暗な中でもどれくらい飛んだかわかるよう、蛍光ライトを貼り付けました。空気入れを正門守衛さんからお借りしました。



発射実験

最初に作り始めた頃からだいぶ経ち、外はすっかり寒くなっています。発射時に燃料である水がかかったときのことなどを考え、お湯を用意しました。ペットボトルに3分の1ほどお湯を入れ、セッティング後に逆流しないよう、空気入れで必死に空気を注入します。

結果

10回ほどトライしたうちうまく飛んだのは4回ほど。発射のタイミングがうまくレバーから伝わらなかったことが原因です。最長記録は残念ながらことに1メートルでした。以前と比べると大きな進歩ですが、まだまだ改良の余地ありのようです。

